

問合せ先

第十一管区海上保安本部 交通安全対策課

課長 萩原 隆行

098-867-0118 (内線 2640)



平成 31 年 2 月 27 日

第十一管区海上保安本部

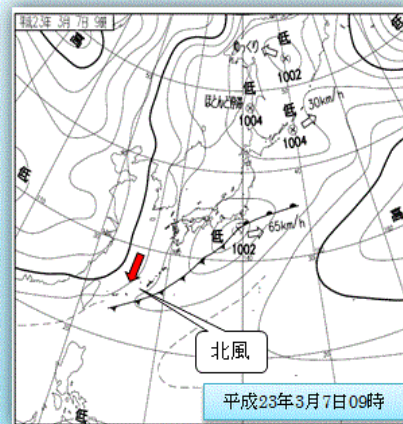
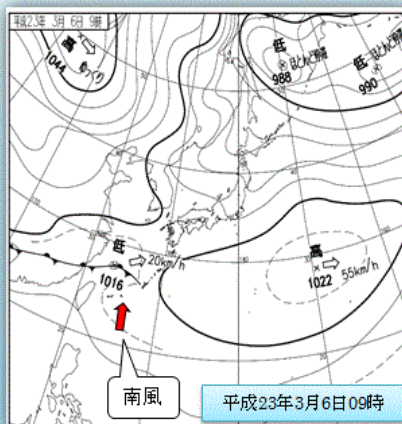
ニンガチカジマーイに注意！

寒さも和らぐこの季節、潮干狩りやプレジャーボートでの釣り等、海のレジャーが活発になってきます。沖縄地方では旧暦 2 月（今年は新暦 3 月 7 日から 4 月 4 日）頃からニンガチカジマーイ（二月風廻り）が発生し、天候が急変する恐れがありますので、海のレジャー活動を行う際は最新の気象情報の入手に努めるなど必要な安全対策を講じるとともに、天候の悪化が見込まれる場合はレジャーの中止や早めに切り上げるなど徹底しましょう。

※ ニンガチカジマーイ（二月風廻り）とは

旧暦 2 月（新暦では 3 月 7 日から）頃、台湾付近で発生した小規模な低気圧が、前線を伴いながら急速に発達し、速い速度で沖縄地方を通過する際、南風から急激に強い北風に変わることにより、穏やかな海上が一変し、波が高まって大時化の状態となる現象で、過去に磯遊び中の事故やプレジャーボートの転覆や乗揚の事故が発生しています。

ニンガチ・カジマーイの天気図例



* 天気図例は宮古島地方気象台 HP

○ 3月6日09時(上左図)、先島の北海上にある低気圧を伴った前線は、翌7日09時(上右図)頃、先島地方を通過して天候が急変し、強い北風とともに沿岸の海域では波が高くなりました。

- 海上保安庁では気象・海象不注意による事故を防ぐため、「海の安全情報」により、下記の気象・海象に関する安全情報を提供しています。

海に出かける際にご活用ください。

- 灯台で観測した風向・風速などの現況
- 気象庁が発表する気象警報・注意報のメール配信サービス
- 主要港湾の潮汐情報

- 海の安全情報

海の安全情報ホームページ（沖縄の灯台の気象現況）

<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/11kanku/kisyuu.html>

